

公益財団法人日本尊厳死協会 関東甲信越支部主催
「千代田区公開講演会」のお知らせ

2024年12月15日(日)14:00~16:00 ※参加無料・予約必要
(開場 13:30) ※定員140人

演題：「世界における安楽死の現状報告とその理論」

講師：盛永 審一郎 先生

公立小松大学特任教授、富山大学名誉教授

《会場》 防災士研修センター九段下研修ルーム

東京都千代田区九段南1-5-5 九段サウスサイドスクエア9階
東京メトロ東西線「九段下」駅 6番出口より徒歩1分
東京メトロ半蔵門線「神保町」駅 A1出口より徒歩7分



事前予約方法（日本尊厳死協会関東甲信越支部事務局）

- 電話の場合 03-5689-2100（平日10:00~16:00） ●お申込みフォームの場合（QRから入力）⇒
- FAXの場合 03-5689-2141（お名前とご連絡先をご記入ください）
- メールの場合 kantou@songenshi-kyokai.or.jp（お名前とご連絡先をご記入ください）



講演内容
講師略歴



（要旨）

尊厳死・安楽死に関する世界の現状報告と、各国の安楽死法を資料にして「尊厳死」「安楽死」を基礎づけているのは、日本国憲法13条の「人格の尊重」にあるということ平易に説明します。

（略歴）

盛永審一郎 小松大学大学院特任教授・富山大学名誉教授、専門：生命倫理学、実存倫理学

著書：『安楽死を考えるために』、『認知症患者安楽死裁判』、『終末期医療を考えるために』（以上丸善出版）、『安楽死法：ベネルクス3国の比較と資料』（東信堂）、編著『いまを生きるための倫理学』（丸善出版）ほか。

会場地図

